

同時資料
提出先

高松サンポート合同庁舎記者クラブ
八幡浜記者クラブ

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を 全国に先駆けて肱川（愛媛県大洲市）で開始します！

～洪水の危険性を流域住民へ迅速に情報提供し、主体的な避難を促進～

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、流域住民の主体的な避難を促進するため、本年9月5日から、国が管理する肱川（愛媛県大洲市）において、携帯電話事業者が提供する緊急速報メールを活用した洪水情報^{※1}のプッシュ型配信^{※2}を開始します。

なお、今回肱川以外では鬼怒川（茨城県常総市）でも同様の取組を行います。

他の国管理河川については、今後順次配信エリアを拡大していきます。

※1 洪水情報とは、指定河川洪水予報の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、流域住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。

※2 プッシュ型配信とは、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みのことです。

1 開始日

平成28年9月5日（月）

2 配信エリア

愛媛県大洲市

3 対象者

配信エリア内の携帯電話

（NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク（ワイモバイル含む））のユーザーを対象



洪水情報のプッシュ型配信イメージ

4 配信する情報

肱川において、河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位を超えた）情報及び河川氾濫が発生した情報を配信

5 留意事項

- ・携帯電話等の基地局の関係により、配信エリア近郊の方にも届くことがあります。
- ・携帯電話等の電源が入っていない場合や、圏外、電波状況の悪い場所、機内モード時、通話中、パケット通信中の場合は受信することができません。
- ・ご利用の機種により、緊急速報メールに対応していない場合があります。
- ・緊急速報メールを受信するために、受信設定が必要な場合があります。詳細については、各携帯電話会社のwebよりご確認ください。

NTTドコモ：https://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/compatible_model/index.html

KDDI・沖縄セルラー：http://www.au.kddi.com/mobile/ati-disaster/ki_kyu-sokuho/e_abled-device/

ソフトバンク：http://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/models/

ワイモバイル：http://www.ymobile.jp/service/urgent_mail/

平成28年9月1日

国土交通省 四国地方整備局

※本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 河川部 水災害予報センター長

TEL:(087) 851-8061 (内線 3851)

大洲河川国道事務所 副所長(河川)

TEL:(0893)24-5185 (内線 204)

大洲河川国道事務所 調査課長

TEL:(0893) 24-5189 (内線 351)

いしおか かつひろ
石岡 克浩

くまおか ひろつく
熊岡 博次

たかしま やすのり
高島 愛典

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信

～平成28年9月5日より、一部の地域で洪水情報が緊急速報メールで配信されます～

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、流域住民の主体的な避難を促進するため、平成28年9月5日から、国が管理する肱川（愛媛県大洲市）において、携帯電話事業者が提供する「緊急速報メール」を活用した洪水情報のプッシュ型配信（以下、「メール配信」という）を開始します。

※ 洪水情報とは、指定河川洪水予報の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、流域住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。



洪水情報のプッシュ型配信イメージ

※ 今回のメール配信は、国土交通省が発信元となり、携帯電話事業者が提供する「緊急速報メール」のサービスを活用して洪水情報を携帯電話ユーザーへ周知するものであり、水害時に流域住民の主体的な避難を促進する取組みとして国土交通省が実施するものです。

配信内容①

1 開始日
平成28年9月5日（月）

2 対象河川・配信先

対象河川	基準観測所	受持区間	配信先
肱川	大洲第二水位観測所 (愛媛県大洲市)	左岸、右岸：大洲市柚木から海まで	愛媛県大洲市

※受持区間とは、各々の水位観測所が受け持つ予報区域のこと

3 配信対象者
配信エリア内の携帯電話（NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク（ワイモバイル含む））のユーザーを対象

4 配信情報・配信契機

段階	配信情報	配信契機
①	河川氾濫のおそれがある情報	肱川の基準観測所の水位が氾濫危険水位に到達し、氾濫危険情報が発表された時
②-I	氾濫が発生した情報 (※河川の水が堤防を越えて流れ出ている情報)	肱川の基準観測所の受持区間で河川の水が堤防を越えて流れ出る事象が発生し、氾濫危険情報が発表された時
②-II	氾濫が発生した情報 (※堤防が壊れ河川の水が大量に溢れ出している情報)	肱川の基準観測所の受持区間で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出る事象が発生し、氾濫発生情報が発表された時

配信内容②

5 配信文案

肱川において、河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位を超えた）情報及び河川氾濫が発生した情報を緊急速報メールを活用して以下のように配信します。

○大洲市へ配信される肱川の洪水情報の例

①河川氾濫のおそれ

【見本】

（件名）
河川氾濫のおそれ
（本文）
肱川で氾濫のおそれ
肱川の水位が上昇し、肱川橋付近（大洲市）で避難勧告等の目安となった「氾濫危険水位」に到達しました。河川の水が堤防の低い箇所を越えて流れ出すなどにより浸水のおそれがあります。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
このメールは、大洲市全域に配信いたします。
（国土交通省）

②-i 河川氾濫発生

（河川の水が堤防を越えて流れ出ている時）

【見本】

（件名）
河川氾濫発生
（本文）
肱川で氾濫発生
肱川の大洲市東大洲地先付近などで河川の水が堤防の低い箇所を越えて流れ出ている。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
このメールは、大洲市全域に配信いたします。
（国土交通省）

②-ii 河川氾濫発生

（堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出している時）

【見本】

（件名）
河川氾濫発生
（本文）
肱川で氾濫発生
肱川の大洲市東大洲地先付近で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出しています。防災無線、テレビ等により自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
このメールは、大洲市全域に配信いたします。
（国土交通省）

緊急速報メールを活用したプッシュ型による洪水情報の配信にあたっての注意事項

①洪水情報に関すること

- 今回のメール配信は、国土交通省が発信元となり、携帯電話事業者（NTT ドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク（ワイモバイル含む））が提供する「緊急速報メール」のサービスを活用して洪水情報※を携帯電話ユーザーへ周知するものであり、水害時に流域住民の主体的な避難を促進する取組みとして国土交通省が実施するものです。

※洪水情報とは、指定河川洪水予報の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、河川氾濫のおそれがある情報及び河川氾濫が発生した情報を流域住民の主体的な避難を促進するために配信するものです。

- 河川情報の詳細（河川管理者が行う洪水予報等）は、「川の防災情報」（<http://www.river.go.jp/>）等で各自ご確認くださいませすようお願いします。
- メール配信の内容については、受信した者の責任において確認した上で、必要に応じて、防災無線、テレビ、ラジオ等を活用し、適切な避難行動をとってください。
- 河川氾濫発生についてのメール配信は、河川管理者が氾濫を把握した後の配信となることをご了承下さい。
- メールを受信したこと又は受信できなかったことに起因した損害について、国土交通省及び携帯電話事業者は一切責任を負いません。ご了承ください。
- メール配信を予定した事象が発生した場合であっても、機器の不具合等により、メール配信しない場合があります。
- メール配信の内容の有効期限は定めませんが、受信後、時間を経ると河川の状況は変化し、配信したメールの内容と異なることとなります。
- 肱川の河川状況に伴ったメール配信に関する問い合わせ先は以下のとおりです。

四国地方整備局河川部 TEL 087-811-8320

②緊急速報メールに関すること

- 携帯電話等の基地局の関係により、配信エリア近郊の方にも届くことがあります。
- 携帯電話等の電源が入っていない場合や、圏外、電波状況の悪い場所、機内モード時、通話中、パケット通信中の場合は受信することができません。
- ご利用の機種により、緊急速報メールに対応していない場合があります。
- 緊急速報メールを受信するために、受信設定が必要な場合があります。詳細については、各携帯電話会社のwebによりご確認ください。

・NTT ドコモ

https://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/compatible_model/index.html

・KDDI、沖縄セルラー

http://www.au.kddi.com/mobile/anti-disaster/ki_kyu-sokuho/enabled-device/

・ソフトバンク

http://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/models/

・ワイモバイル

http://www.ymobile.jp/service/urgent_mail/